

本荘のこども

あわら市本荘小学校

令和7年度

学校だより第46号

令和8年3月6日



『ありがとう』を届け合う世界に一つだけの、温かい卒業式に！

昨日3月5日(木)、3月の全校集会を行いました。今年度、最後の全校集会となりました。はじめに、給食の準備や灯油の補充等でお世話になっている用務員さんに、”ありがとうメッセージ”を送りました。これは、用務員さんに感謝の気持ちを伝えたいとの思いから給食放送委員会の子どもたちが考えた企画です。次に、書き初め、男女共同参画に関する図画、図画コンクール、版画コンクールに入賞した児童を表彰しました。たくさんの本荘っ子が入賞を果たし、全員で入賞者に大きな拍手を送りました。

最後の集会となる3月のテーマは『卒業』。先月末の「6年生を送る会」に向け、がんばった子どもたちに感謝の気持ちを伝えました。そして、来週に迫った卒業式を、みんなの力で『ありがとう』を届け合う、世界に一つだけの温かい卒業式にしようとの思いから、以下のような話をしました。

(前略) 私たちの毎日には、いつもこの頼もしい6年生の背中がありました。でも、この景色が見られるのも、あとわずかです。運動会、縦割り班活動、そうじ、委員会活動、クラブ活動。学校が楽しく、安心できる場所だったのは、6年生がいたからです。来週13日ははいよいよ卒業式。6年生の旅立ちの日です。言葉にするのは照れくさいかもしれませんが、でも、卒業式に向けた準備、式での姿勢、拍手、そして歌声。その一つひとつが、6年生への最高のプレゼントになります。6年生のみなさん。楽しかった時、苦しかった時、いつも隣には仲間がいましたね。卒業式は、6年生24名が主役です！その他にも、6年間、地域のたくさんの人が、みなさんのことを見守って下さいました。そして、何よりお家の方は、君たちが生まれた日から今日まで、片時も欠かさず応援してくれています。そして、先生たちもずっと君たちに寄り添い、君たちの成長を信じ、応援してきました。来週13日の卒業式は、本荘小学校を巣立つ24名の6年生と、1年生から5年生までの在校生、地域の方、お家の方、そして先生たち全員の力で、『ありがとう』を届け合う、世界に一つだけの温かい卒業式にしましょう。下級生は6年生への感謝を。6年生はすべての人への感謝を。送る会のように、全員の心が重なったとき、本荘小学校はまた、一つになることができます。最高の卒業式を、みんなの力で造り上げましょう。最高のありがとうを、届け合う卒業式に！(後略)

3月13日(金)は、6年生の旅立ちの日。世界に一つだけの温かい卒業式となるよう、6年生への感謝の気持ちを精一杯込め、笑顔で送り出したいと思います。



本荘のこども

あわら市本荘小学校

令和7年度
学校だより第47号
令和8年3月11日



本荘っ子の感謝の気持ちがこもった『ありがとうの木』が完成！

先月末、全校児童の温かい思いやりの力で大成功を収めた「6年生を送る会」。送る会を終え、全校で『ありがとうメッセージ』を書きました。共にがんばったクラスメイトへ、すばらしい発表をした他の学年へ、『大きな LOVE』を届けてくれた6年生へ、そして全校の仲間や先生たちへなど、多くの『ありがとうの花』が集まり、『ありがとうの木』が完成しました。どれも温かいメッセージばかりです。明後日の卒業式に素敵な花を添えてくれました。以下に、6年生が全学年に向けて書いたメッセージと、全学年が5年生に向けて書いたメッセージを一部、紹介します。

【6年生から全校のみんなへ】

- ・6年生のためにたくさんの時間をかけて送り出してきてありがとうございました。
- ・感動しました。正直、最初の方から泣きそうでした。すてきな出し物をありがとうございました。
- ・みなさんのおかげでとても楽しく、とても感動する送る会になりました。ありがとうございました。中学生も楽しみです。
- ・素敵な出し物をありがとうございました。とてもうれしかったです。
- ・とても素敵な発表をありがとうございました。「泣かない」と決めてたのに、みなさんの迫力に負けました。
- ・「大きなかぶ」でも言いましたが、とても素敵な出し物をありがとうございました。卒業しても、やさしくて元気いっぱいの本荘っ子でいてください。

今年のスローガン

みんなが主役！

ピアサポートで笑顔いっぱいの本荘小学校に！



【全校のみんなから5年生へ】

- ・司会をしてくれてありがとう。
- ・送る会の準備をしてくれてありがとうございました。
- ・こんなに楽しい送る会を開いてくれてありがとう。
- ・片付けや、出すものを出したりするのを手伝ってくれてありがとう。
- ・送る会成功のために、いろいろ準備してくれてありがとう。
- ・素敵なスライドなど、ありがとうございました。とてもうれしかったです。来年、がんばれよ～！
- ・今日の送る会はすごく楽しくて感動しました。5年生のおかげで、最高の送る会になりました。送る会前の椅子の準備してくれたり、計画を立ててくれたりありがとうございました。来年は私たちががんばるので、楽しみにしてください。

本荘のこども

あわら市本荘小学校

令和7年度

学校だより第48号

令和8年3月16日



感謝の気持ちがこもった、心温まる卒業式となりました！

3月13日(金)、曇り空で冷え込む寒さの中、令和7年度の卒業証書授与式を行いました。これまで卒業生を温かく見守り続けてくださった、たくさんのご来賓の皆様もお越しくださり、在校生、保護者の皆様、そして教職員で、厳粛な雰囲気の中、24名の新たな旅立ちを心をこめて祝福しました。

担任から名前を呼ばれるのは今日が最後となる卒業証書授与。堂々とした返事と卒業証書を受け取る立派な態度に、胸が熱くなりました。卒業証書を手にした6年生の凛とした姿と引き締まった表情からは、小学校での学びを終えた達成感と中学校生活へ進む強い決意を感じることができました。在校生の目にも、きっと6年生の立派な姿が焼きついたことと思います。また、卒業生からの「別れの言葉」と歌「カイト」は、心のこもったとても温かいものでした。最後に全校で歌った校歌は、体育館中に大きく響きわたりました。涙する卒業生、大きな歌声で精一杯の『ありがとう』を伝えた在校生の姿は、大きな感動を与えました。



卒業生への「はなむけの言葉」として、ロケット開発に携わっている植松努さんが、お母さんからかけてもらった『思うは招く』という言葉を送り、植松さんの生き方から学んだ三つことを伝えました。一つ目は、「どうせ無理」という言葉を「だったら、どうすればできるだろう？」に変えることです。どうせ無理とあきらめるのではなく、一歩先を考え創造力のスイッチへとつなげてほしいと伝えました。二つ目は、夢をたくさん口に出すことです。夢は「職業」でなく、「大好きなこと」や「やってみたいこと」でいい。一つに絞る必要もありません。それが皆さんの生きるエネルギーになると伝えました。三つ目は、「失敗はデータ」だと捉えることです。うまくいかなければやり直せばいい。そうやって、挑戦のハードルをどんどん下げてほしいと伝えました。

4月からいよいよ中学生となる卒業生。たくさんの夢をもち、その夢を言葉にし続け、明るく前向きに。叶えたい夢にあふれんばかりの熱意を燃やし、感謝の気持ちをもって惜しみない努力を重ねてほしいと思います。24名の卒業生のこれからの未来が、より多くの人とのつながりを得て、さらに豊かな人生へとつながっていくことを心から願っています。6年生のみなさん、これまで本当に、本当にありがとう。そして、卒業おめでとう！！

本荘のこども

あわら市本荘小学校

令和7年度
学校だより第49号
令和8年3月19日



「家庭読書」へのご協力、ありがとうございました！



3月14日、15日は今年度最後の家庭読書の日でした。保護者やご家族の皆様には大変お忙しい中、お子様と一緒に読書に親しんでいただき、ありがとうございました。

本校で年間を通して取り組んでいる「家庭読書」は、読書を通じて家族でのコミュニケーションを図り、家族の絆を深める目的で行っています。「家庭読書」の方法に決まりはなく、ご家庭にあったやり方で本に親しむことが大切とされています。右に示したように、親子で読書に親しむ方法は様々です。ご家庭に合った方法で気軽に取り組んでくださると有難いです。良い効果があると言われている「家庭読書」。今後もぜひ、親子で読書に親しむ時間をもってくださいようお願いいたします。以下に、児童と保護者の方の感想を一部紹介します。

【親子で読書に親しむ方法の例】

- ①家族から子どもへの本の読み聞かせ
- ②子どもから家族への読み聞かせ
- ③家族で好きな本や新聞と一緒に読む
- ④読んだ本のことを家族に話す
- ⑤おすすめの本を紹介し合う など



【児童の感想】

- ・ひとりでよむのもすきだけど、おうちのひととよむのがたのしかったです。
- ・家庭読書でたくさんの本を読むことで、いろいろな気持ちを知ることができました。おもしろい話もあれば、こわい話もあって、本にはたくさんの種類があると分かりました。これからもいろんな本を読みたいです。
- ・4年生の後期になってから小説をたくさん読むようになりました。これからも本をたくさん読んで、本を好きになりたいです。そして国語の力をつけたいです。
- ・1月から3月の家庭読書で、私は家族と読書を楽しめた気がします。次の家庭読書では、家族でいろんな方法のやり方をしてみたいと思います。

【お家の人の感想】

- ・一年間でたくさんの本を読むことができ、お母さんもうれしく思います。
- ・借りてくるいろんな本と一緒に楽しんで読めることが、とてもよい時間となっています。もっといろんな本を借りてきてと伝えています。
- ・子どもと一緒に読書の時間を作ることができ、親子でゆっくり過ごす良い機会になりました。普段はそれぞれ忙しいことも多いですが、本を通して感想を話したりする時間は大切だと感じました。これからも続けていきたいです。



本荘のこども

あわら市本荘小学校

令和7年度
学校だより第50号
令和8年3月24日



令和7年度が修了！がんばった124名の子どもたちに感謝！

本日、令和7年度のすべてが修了しました。199日あった令和7年度を振り返りますと、1年生から6年生までの124名の子どもたちの笑顔とがんばりに、大きく支えられた一年間でした。本日の修了式では、この一年、努力を積み重ね、立派に成長した子どもたちを大いに褒めるとともに、今の学年を修了し、4月からは一つ上の学年へと進む子どもたちにエールを送りました。また、この一年温かく支えてくれた周りの人たちへ感謝の気持ちを伝えてほしいこと、努力し続けた自分をたくさん褒め、自分自身を十分労ってほしいことも伝えました。今年度一年間の様々な経験を経て、124名一人一人が大きく成長できた素晴らしい一年でした。これも一重に、保護者や地域の皆様方の温かいご支援とご協力のおかげであると、深く感謝しております。本当にありがとうございました。令和8年度も引き続き、どうかよろしくお願いいたします。



2名の職員が退職、離任いたします。長い間お世話になり、ありがとうございました。

今年度末の教職員の人事異動により、2名の職員が退職、離任いたします。本校での勤務に長短はありますが、この本荘小学校に育てられ、子どもたちの笑顔に支えられ、そして何より保護者の皆様方や地域の皆様方の温かいお力添えのおかげで、今日の日を迎えることができました。改めて心より感謝申し上げます。本来ならば、直接お目にかかってお礼を申し上げるべきところですが、どうかお許しください。これまで大変お世話になり、本当にありがとうございました。

<退職> 林 小百合

あわら市役所 教育総務課へ

<離任> 平田 幸憲

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構へ



【リユース家具について】

このたび、株式会社H&F様より、教職員用の両袖机2台、平机・キャビネットを10台ずつ提供いただきました。職員室の環境整備に活用させていただきます。温かいご支援に心より感謝申し上げます。

